



Be a gift to the world

世界への
プレゼントになろう

2015～16年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2015～2016)

会 長/梅 原 薫
幹 事/井 上 克 彦
会報委員長/細 川 喜 弘

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2415

第2546回 平成27年9月2日(曇り)

本日のプログラム：新会員スピーチ 高見 恭平会員

9月9日(水)のプログラム：会員増強・クラブ研修リーダー育成セミナー報告

9月16日(水)のプログラム：美化ゾーン例会

【会長報告・挨拶】 梅原会長

- ・9月で秋本番とはいかず、まだ少し暑いですが。テレビで2020年東京五輪のエンブレム撤回のニュースが盛大に取りあげられています。日本を象徴する「船頭多くして船山に登る」で責任者不在、中心になる人がいない。何とか良い方向に向かわないと世界に恥ずかしいと心配です。
- ・先日荒川青少年奉仕委員長と二人で、短期交換留学の反省会に出席してきました。受け入れに関しては現在、すべて高知市内のクラブで受け入れをしています。高知市内のロータリアンの奥様で英語が堪能な方が2人いて20数回連続で受け入れて、子供さんが大いに刺激を受けたりと素晴らしい効果もあるようです。もし要請があれば中村でも受け入れできればいいな、と思いました。

【幹事報告】 江口副幹事

- ・RI本部より
2015～16年度オフィシャル・デレクトリーCD版拝受
- ・ガバナー事務所より
1) ガバナー月信 No.9
2) バギオだより 配信
- ・ロータリー財団事務所より
財団室NEWS 9月号
- ・ロータリーの友 9月号 拝受

【委員会発言】 杉本社会奉仕委員長

「愛犬フン害防止運動」のお知らせです。
9月7日(月)と10日(木)の2日間、午前6時より開催ですが、今年お配りしたロータリーのロゴマーク入のジャンパーを着用してください。よろしくお願いします。



【本日のプログラム】 新会員スピーチ 高見 恭平会員



私は宿毛の片島出身で、30歳です。勉強やスポーツができる方ではなかったですが、先輩に誘われ小学3年生からソフトボールをやり、6年生ではエースでした。

片島中では野球部。2年の時足の靱帯を切る大けがを負い、入院リハビリを経て3年生ではレギュラーで出られました。高校で女房と出会い16歳から付き合ったので、人生の半分以上一緒にいます。

社会人となり20歳で加用高常会員の四万十食品に就職、かみさんは老人保健施設治優園で働いていたのですが、「自分の本当の夢は」と考えた時、「大好きな焼き肉を職業に」と思い21歳で外食の世界に飛び込みました。

今は独立して東町で「焼肉たかみ」をやっています。この街を愛し、街から愛される経営者になるのが夢で、「食を通じてお客さんの心と体を元気にしていく」が経営理念です。

子供は6歳の女の子と3歳の男の子。上の子に「早くたかみで働きたい」と言われるのがうれしい。子供に「大人はすごく楽しいよ」という姿を見せたくて、仕事がどんなに忙しくても笑顔で家に帰り、出掛ける時は笑顔でハイタッチがわが家のルールです。

自分は勉強が大嫌いで、学生の頃は「何もやっても駄目」と自分で可能性に蓋をしていました。でも事業を通じて売り上げ目標を達成した時とかお客さんから「元氣になれたよ」と言われた時とか、自分の可能性に少しずつ気付いて

きて、今は自分なりに勉強しています。人は可能性にあふれています。うちには施設から通ってくるスタッフもいて、28歳でそんな子の父親代わりで下田中学校に行ったこともあります。おこがましい気もしましたが、何か人のお役に立ちたいと考えてのことです。瀬戸内寂聴さんの「人は人のために生きる」という言葉が大好きです。金持ちより人持ちになりたい。死んだら葬儀にたくさんの人が来て頂けるようになりたいと思います。

以前は自分が成功するために生きていました。ある人に「人は何のために生きるのか」と問われ「僕は僕のため」と応えると、「全然違う。お金が入った時はうれしいだろうが、出て行く時を考えたことがあるか。お金に心があるならお前に遣われたくないよ」と言われました。そうだなと思い、今はお金を払うときに「ありがとう」とつぶやきます。お金もこういう人の所に戻ってきたいのでは、と思っていることです。

私の店では全員、ユニホームの背中に「感謝」と入れています。感謝の反対が当たり前。親がいて当たり前、仲間がいてくれて当たり前、そんな風に何でも当たり前を感じる人間が感謝を忘れるということです。僕は昨年10月、最愛の親友を失いました。ずっとそばにいたのが当たり前だと思っていましたが、当たり前じゃなかったと分かりました。皆が大事なものを失ってから感謝の気持ちを思い出すのでは寂しいと思います。何かをなくす前に日々感謝の心を持つことが大切じゃないでしょうか。

皆さんと出会えたご縁を大切にしながら、街やスタッフを大切にして、事業をもっともっと頑張っていきたいと思っています。

本日はありがとうございました。

【ニコニコ箱】

梅原会長：荒川さん、大学院の授業のあと反省会に出席、ありがとうございました。

大塚会員：初めての出席報告をさせていただきました。

【出席報告】 ・会員総数48名（免除会員7名）

・本日の出席/29人 70.73%

先週の訂正は来週発表